

2022年11月21日  
東北電力株式会社

「NFTダムカード」の販売開始について  
～ 先端技術を活用した地域活性化に向け、実証実験を開始 ～

当社は、本日より、NFT技術<sup>\*1</sup>を活用した当社オリジナルのダムカードの販売を開始いたします。

当社はこれまで、水力発電事業に対する一層の理解促進を目的に、当社が保有する一部のダムの「ダムカード」を制作し、ダムに来訪いただいた方に配布しておりますが、今回、新たな取り組みとして、ダム情報をデジタルコンテンツ化することで、唯一無二であることを証明し希少性を高めた「NFTダムカード」を制作いたしました。

このNFTダムカードは、当社が創立当初より水力発電所の開発を進めてきた福島県奥会津地域の「本名」、「上田」、「宮下」、「柳津」、「片門」の5種類のダムを1セットとしております。また、ご購入いただいた方は、特典としてドローンによる空撮動画をご覧ください。

加えて、先端技術を活用した地域活性化の実証実験として、現地ダムの見学会を特典としたNFTダムカードも用意しているほか、売上げの一部をダムが立地する地域の活性化に役立てていくこととしております。なお、NFT技術を用いた実証実験は、当社として初の取り組みとなります。

また、当社の水力発電PR施設である奥会津水力館「みお里」において、アンケートにお答えいただいた方は、期間限定<sup>\*2</sup>でNFTダムカード5種類の中から1つをダウンロードいただけます。

当社は今後、本実証実験による成果を踏まえ、NFT技術を活用した発電設備などのインフラ価値の再開発、再生可能エネルギー価値の可視化等について、検討を進めてまいります。

【NFTダムカードに関するお問い合わせ先（平日：午前9時から午後5時まで）】  
東北電力株式会社 スマート社会実現ユニット Tel：022（799）6023

以上

- ※ 1 Non Fungible Token（非代替性トークン）の略称。ブロックチェーン技術を利用することで、デジタルデータに希少性を持たせるなど、固有の価値を与えることができる。
- ※ 2 11月22日から12月28日の間で配布予定。配布期間中であっても、配布枚数が上限に達した場合、配布終了となる。

（別紙）NFTダムカードの概要

（参考）水力発電PR施設 奥会津水力館「みお里」の概要